

## LPガスCP情報(2015年5月積み)

### 1. 5月積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン **465** 円 (前月比 +5 円)  
ブタン **475** 円 (前月比 +5 円)

#### ① LPガススポット市況

LPガス市場をみると、原油市況、石油製品市況が第3週以降急騰、需要のピークを過ぎて急落したLPガススポット市況も反騰した。CP先物は市場が閑散としていた第2週まで続落したが、第3週にはトレーダーによる5月後半着玉の引き合いが強まり反騰、第4週はフレート高で様子見も原油高に追随、アジアの石化用は弱くプロパンとブタンのスプレッドは縮小した。期先は7月までバックワーデーション(期先安)。極東CFRは第4週でプロパン、ブタン560円と月初からプロパン60円、ブタン40円上昇。フレート市況はインドでの遅延、米、アフリカ積み玉の船舶需給が堅調で続騰、第4週で96円台まで上げた。バンカーオイルは原油市況に追随、月初の320円から下旬には375円台に続騰した。ナフサも原油市況に連動して上昇、510~575円で推移した。一方、米モンベルビュープロパンスポット価格は、プロパン在庫の増加も大3週以降の原油高で堅調に推移、2日の276円から27日には292円まで上げた。

5月CPは前年同月比プロパン345円、ブタン350円の下落。

原油(A・L)熱量等価換算では前月に比べプロパン、ブタン8ポイント下落、前年同月比では6ポイント高い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	79	80	86	96	85
CP先物指標:P	425	420	480	480	451
CP先物指標:B	435	435	490	485	461

#### ② 原油市況等

原油市況をみると、WTIは4月50~49円台でスタート。米国原油在庫が過去最高を更新するなど世界的供給過剰感が市況を圧迫したが、米原油生産量が減少に転じ、供給超過縮小の期待、サウジ等有志連合によるイエメン空爆などの地政学上のリスクもあり中旬に急騰、57円台まで上げた。一方、先物市場はボラティリティ(変動幅)が高まり、47~58円のレンジで乱高下を繰り返した。NYMEXでは中旬にWTI総取組高が178万枚と昨年7月以来の水準に増加、大口投機玉の売り立て玉が減少し買越残高は下旬に32万枚まで急増した。

○4月積みアラビアンライト(4月1~30日)は57,706円(前月比+5,119円)

熱量等価AL100% プロパン473.13円/トン ブタン466.64円/トン  
AL比 プロパン98.28% ブタン101.79%

### 2. 2015年4~5月LPガス仕切(CPコスト変動分)への影響

適用期間	TTS	P:円建CP	B:円建CP	P前月比	B前月比
16~15日①	120.29	55,935	57,138	300	200
26~25日②	120.64	55,800	57,000	-2,500	500
1~30日③	120.61	55,800	57,000	-2,500	600

\*TTS平均は①が4月16日~4月29日まで、②は3月26日~4月25日

③は4月1~29日、①は6月仕切への影響、②~③は5月仕切適用。②、③は前月・当月CP50%案分。詳細は(LPガス価格推移表等を参照)

なお、各社の仕切はフレート分、バンカーサーチャージ等の改定もなされるため、CPコスト変動分と実際の仕切と異なるケースがあります。更に、税制、価格制度変更や為替レートの急変動等もあり、改定幅についてはご注意ください。